

平成28年度  
神戸大学大学院工学研究科 博士課程前期課程 入学試験問題  
(数学：電気電子工学専攻)

注意事項

- (1) 問題番号と同じ番号の解答用紙を使って解答してください。例えば問題1は、左上端に1と印刷されている解答用紙に答えを書いてください。解答用紙の番号と異なる問題を解答した場合、採点の対象となりません。
- (2) 解答欄が不足した場合は、裏面に書いてよろしい。ただし、表と上下を逆にしてください。
- (3) 受験番号と科目名の裏の部分には、何も書いてはいけません。

1. つぎの各問いに答えよ.

(1)  $D = \{(x, y) \in \mathbb{R}^2 : y^2 \leq x \leq y, 0 < y \leq 1\}$  として, つぎの広義 2 重積分を計算せよ.

$$\iint_D \frac{2x}{(x^2 + y)^2} dx dy$$

(2) つぎの連立 1 次方程式が非自明解  $(x, y, z) \neq (0, 0, 0)$  を持つようなパラメータ  $t$  の値をすべて求めよ.

$$\begin{cases} tx + y + z = 0 \\ x + ty + z = 0 \\ x + y + tz = 0 \end{cases}$$

2.  $z_0$  を複素定数,  $R$  を正の実定数とし, 定積分  $I = \int_0^{2\pi} e^{im\theta} (z_0 + Re^{i\theta})^n d\theta$  を考える. ここで,  $m, n$  は非負の整数とする.

(1)  $z = z_0 + Re^{i\theta}$  とおき, 定積分  $I$  を  $z$  に関する複素積分の形で表わせ.

(2) (1) の複素積分の計算を行うことにより, 定積分  $I$  の値を求めよ.

3. つぎの条件を満たす関数  $y(x)$ ,  $-\infty < x < \infty$  を考える.

$$\frac{d^3 y}{dx^3} + 2 \frac{dy}{dx} - 2xy = 0, \quad \int_{-\infty}^{\infty} y(x) dx = \sqrt{2\pi}$$

(1)  $y(x)$  のフーリエ変換  $\hat{y}(t) = \frac{1}{\sqrt{2\pi}} \int_{-\infty}^{\infty} y(x) e^{-itx} dx$ ,  $-\infty < t < \infty$  が満たす微分方程式と初期値  $\hat{y}(0)$  を求めよ.

(2) (1) の結果を利用して  $\hat{y}(t)$  を求めよ. さらに,  $y(x)$  を

$$y(x) = \int_0^{\infty} f(x, t) dt$$

の形で表わしたときの実数値関数  $f(x, t)$  を求めよ.

4.  $x(t), y(t), t \geq 0$  に関する微分方程式系

$$(*) \begin{cases} \frac{dx}{dt} = -y - x, & x(0) = 0 \\ \frac{dy}{dt} = x - t^2, & y(0) = 0 \end{cases}$$

を考える.

(1) (\*) の第 1 式の両辺を微分することによって, (\*) を  $x(t), t \geq 0$  が満たす 2 階線形微分方程式の初期値問題として書き表わせ.

(2) (1) の結果を利用して, (\*) の解  $x(t), y(t)$  を求めよ.